

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】令和 5 年 3 月 13 日(2023.3.13)

【公開番号】特開 2023-15285(P2023-15285A)
【公開日】令和 5 年 1 月 31 日(2023.1.31)
【年通号数】公開公報(特許)2023-019
【出願番号】特願 2022-181655(P2022-181655)
【国際特許分類】

H 0 4 W 7 2 / 1 2 6 8 (2 0 2 3 . 0 1)

10

H 0 4 W 8 4 / 1 2 (2 0 0 9 . 0 1)

H 0 4 W 2 8 / 0 4 (2 0 0 9 . 0 1)

H 0 4 B 7 / 0 4 1 3 (2 0 1 7 . 0 1)

【 F I 】

H 0 4 W 7 2 / 1 2 1 5 0

H 0 4 W 8 4 / 1 2

H 0 4 W 2 8 / 0 4 1 1 0

H 0 4 B 7 / 0 4 1 3

【手続補正書】

20

【提出日】令和 5 年 3 月 2 日(2023.3.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

非アクセスポイント (A P) のステーション (S T A) であって、
プロセッサに接続されたトランシーバであって、前記トランシーバおよび前記プロセッサ
が、動作モードにおいて、別の S T A を含む W L A N におけるデバイスと通信するように
構成された、トランシーバ

30

を備え、

前記トランシーバは、前記別の S T A に、媒体アクセス制御 (M A C) ヘッダーを含む
データフレームまたは管理フレームのうちの 1 つまたは複数を送信するように構成され、
前記 M A C ヘッダーは、前記動作モードの 1 つまたは複数のパラメータにおける変更を示
す動作モードフィールドを含み、前記 1 つまたは複数のパラメータは、前記 S T A によっ
てサポートされる空間ストリームの数、前記 S T A によってサポートされる動作帯域幅、
または前記 S T A のシングルユーザ (S U) 能力もしくはマルチユーザ (M U) 能力を含
み、

40

前記トランシーバは、前記動作モードの前記 1 つまたは複数のパラメータにおける前記
示された変更が有効になったという決定に基づいて、前記動作モードの前記 1 つまたは複
数のパラメータにおける前記示された変更にしたがって、前記別の S T A にフレームを送
信する、または前記別の S T A からフレームを受信するよう構成されたことを特徴とする
S T A。

【請求項 2】

前記トランシーバおよび前記プロセッサは、前記 S T A の前記示された S U 能力または M
U 能力にしたがって、前記別の S T A への S U 送信または M U 送信を送信するように構成
されたことを特徴とする請求項 1 に記載の S T A。

【請求項 3】

50

前記受信したフレームは第2のフレームであり、前記トランシーバは、前記データフレームまたは前記管理フレームのうちの前記1つまたは複数を送信する前に、前記別のS T Aから第1のフレームを受信するように構成され、前記データフレームまたは前記管理フレームのうちの前記1つまたは複数は、少なくとも1つの前記受信したフレームにตอบสนองして送信されることを特徴とする請求項1に記載のS T A。

【請求項4】

前記別のS T Aに送信される前記フレームは管理フレームであり、前記管理フレームは、前記別のS T Aから受信される前記フレームの確認応答であることを特徴とする請求項3に記載のS T A。

【請求項5】

前記動作モードの前記1つまたは複数のパラメータにおける前記示された変更が有効になったという前記決定は、前記動作モードフィールドによって示される時間または遅延が経過したという決定に基づくことを特徴とする請求項1に記載のS T A。

【請求項6】

前記別のS T Aは、A PのS T Aであることを特徴とする請求項1に記載のS T A。

【請求項7】

ワイヤレスローカルエリアネットワーク(W L A N)において動作する非アクセスポイント(A P)のステーション(S T A)によって行われる方法であって、動作モードにおいて、別のS T Aを含む前記W L A Nにおけるデバイスと通信することと

前記別のS T Aに、媒体アクセス制御(M A C)ヘッダーを含むデータフレームまたは管理フレームのうちの1つまたは複数を送信することであって、前記M A Cヘッダーは、前記動作モードの1つまたは複数のパラメータにおける変更を示す動作モードフィールドを含み、前記1つまたは複数のパラメータは、前記S T Aによってサポートされる空間ストリームの数、前記S T Aによってサポートされる動作帯域幅、または前記S T Aのシングルユーザ(S U)能力もしくはマルチユーザ(M U)能力を含む、ことと、

前記動作モードの前記1つまたは複数のパラメータにおける前記示された変更が有効になったという決定に基づいて、前記動作モードの前記1つまたは複数のパラメータにおける前記示された変更にしたがって、前記別のS T Aにフレームを送信すること、または前記別のS T Aからフレームを受信することと

を備えることを特徴とする方法。

【請求項8】

前記非A PのS T Aの前記示されたS U能力またはM U能力にしたがって、前記別のS T AへのS U送信またはM U送信を送信することを備えることを特徴とする請求項7に記載の方法。

【請求項9】

前記受信したフレームは第2のフレームであり、トランシーバが、前記データフレームまたは前記管理フレームのうちの前記1つまたは複数を送信する前に、前記別のS T Aから第1のフレームを受信するように構成され、前記データフレームまたは前記管理フレームのうちの前記1つまたは複数は、少なくとも1つの前記受信したフレームにตอบสนองして送信されることを特徴とする請求項7に記載の方法。

【請求項10】

前記別のS T Aに送信される前記フレームは管理フレームであり、前記管理フレームは、前記別のS T Aから受信される前記フレームの確認応答であることを特徴とする請求項9に記載の方法。

【請求項11】

前記動作モードの前記1つまたは複数のパラメータにおける前記示された変更が有効になったという前記決定は、前記動作モードフィールドによって示される時間または遅延が経過したという決定に基づくことを特徴とする請求項7に記載の方法。

【請求項12】

10

20

30

40

50

前記別の S T A は、 A P の S T A であることを特徴とする請求項 7 に記載の方法。

【請求項 13】

ワイヤレスローカルエリアネットワーク (W L A N) において動作するアクセスポイント (A P) のステーション (S T A) であって、

プロセッサに接続されたランシーバであって、前記ランシーバおよび前記プロセッサが、動作モードにおいて、別の S T A を含む前記 W L A N におけるデバイスと通信するように構成された、ランシーバ

を備え、

前記ランシーバは、前記別の S T A から、媒体アクセス制御 (M A C) ヘッダーを含むデータフレームまたは管理フレームのうちの 1 つまたは複数を受信するように構成され、

10

前記 M A C ヘッダーは、前記動作モードの 1 つまたは複数のパラメータにおける変更を示す動作モードフィールドを含み、前記 1 つまたは複数のパラメータは、前記 S T A によってサポートされる空間ストリームの数、前記 S T A によってサポートされる動作帯域幅、または前記 S T A のシングルユーザ (S U) 能力もしくはマルチユーザ (M U) 能力を含み、

前記ランシーバは、前記動作モードの前記 1 つまたは複数のパラメータにおける前記示された変更にしたがって、前記別の S T A にフレームを送信する、または前記別の S T A からフレームを受信するように構成されたことを特徴とする S T A。

【請求項 14】

前記ランシーバおよび前記プロセッサは、前記 S T A の前記示された S U 能力または M U 能力にしたがって、前記別の S T A への S U 送信または M U 送信を受信するように構成されたことを特徴とする請求項 13 に記載の S T A。

20

【請求項 15】

前記送信したフレームまたは受信したフレームは第 2 のフレームであり、前記ランシーバは、前記データフレームまたは前記管理フレームのうちの前記 1 つまたは複数を受信する前に、前記別の S T A へ第 1 のフレームを送信するように構成され、前記データフレームまたは前記管理フレームのうちの前記 1 つまたは複数は、少なくとも 1 つの前記受信したフレームに応答して、受信されることを特徴とする請求項 13 に記載の S T A。

【請求項 16】

前記別の S T A に送信される前記フレームは管理フレームであり、前記管理フレームは、前記別の S T A から受信される前記フレームの確認応答であることを特徴とする請求項 15 に記載の S T A。

30

【請求項 17】

前記フレームの前記送信または前記受信は、前記動作モードの前記 1 つまたは複数のパラメータにおける前記示された変更が有効になったという決定に基づいて行われ、前記動作モードの前記 1 つまたは複数のパラメータにおける前記示された変更が有効になったという前記決定は、前記動作モードフィールドによって示される時間または遅延が経過したという決定に基づくことを特徴とする請求項 13 に記載の S T A。

【請求項 18】

前記別の S T A は、非 A P の S T A であることを特徴とする請求項 13 に記載の S T A。

40